

無印良品

成型合板ワーキングチェア 成型合板ワーキングチェア・アーム付 取扱説明書

この度は成型合板ワーキングチェア・成型合板ワーキングアームチェアをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用してください。
また本書は、いつでもご覧いただけるように保管してください。

安全上のご注意

使用マークについて

本文中の ⚠ 印付きの説明は安全性や製品の品質に関して特に重要な事項ですから必ずお守りください。

⚠ **警告** — この事項を守らなければ、万一の場合、死亡又は重傷を負うことがあります。

⚠ **注意** — この事項を守らなければ、万一の場合、障害を負うことがあります。
又物的損害が発生する事があります。

⚠ **警告** —

- ・この製品は回転椅子です。座る用途以外には使用しないでください。
万一用途以外での使用で事故を起こされても、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ガスシリンダーは、絶対に分解や注油しないでください。封入されている高圧ガスが噴射しケガをする事があります。
- ・ガスシリンダーを絶対に火気の中に入れてください。破裂によりケガをする事があります。
- ・廃棄するときは、専門業者にお任せください。不用意に分解・焼却されますと、有毒ガスの発生など周囲に危険を及ぼす事があります。

⚠ **注意** —

- ・可動部の隙間や穴に手を入れしないでください。手をはさんでケガをする事があります。
- ・お子様だけで使わせしないでください。ケガをする事があります。
- ・ストーブなど火気に近づけて使用しないでください。やけどや火災の原因になります。
- ・滑りやすい床面で使用しないでください。転倒してケガをする事があります。
- ・必ず一人で座ってください。二人以上で座ると転倒してケガをする事があります。
- ・乱暴な取り扱いをしないでください。安定性が悪く、転倒してケガをする事があります。
- ・座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してケガをする事があります。
- ・肘当てに腰を掛けたり、強い力を加えないでください。転倒してケガをする事があります。
- ・座るときは、イスの背又は座を持って座ってください。イスが動いて転倒してケガをする事があります。
- ・座面の上に立ちあがったり、踏み台として使用しないでください。転倒してケガをする事があります。
- ・段差や傾斜のある場所で使用しないでください。転倒してケガをする事があります。
- ・運搬車や台車がわりに使用しないでください。転倒してケガをする事があります。
- ・キャスター、ガスシリンダー等は消耗品です。異常音、作動不良など損耗現象が発生した場合は、部品の交換が必要です。そのままご使用されますと、破損や故障の原因になります。
- ・床面が木質のフローリングや塩化ビニール樹脂など柔らかい床材の場合、床面にキャスターによるへこみやキズがつく場合がありますのでご注意ください。
使用の場合は、必ずその場所にカーペットなどを敷いて床材の表面を保護してください。
- ・分解や改造をしないでください。破損やケガをする事があります。
- ・ネジが緩んだままで使用しないでください。早めに締め直してください。
- ・肘当て部を持って、イスの持ち運びや移動をしないでください。
- ・購入当初は、化学物質の発散が多い事があります。しばらくの間は、換気や通風を十分に行うようにしましょう。
- ・使用する室内が著しく高温多湿(温度28℃、相対湿度50%以上が目安)になる場合は、換気を行ってください。
- ・この製品を他の人が使用するときは、取扱い方法を十分に説明してください。

未永くご利用いただくための注意

- ・この製品は屋内用です。屋外や水のかかる所などでは使用しないでください。さびや故障の原因になります。
- ・直射日光や熱の当たる場所(暖房器具のそばなど)での使用は避けてください。変色や変形の原因になります。
- ・使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じたときは、増し締めしていただくのが長持ちさせる秘訣です。
必ず早めの増し締めをしてください。
- ・ぬれたままの状態や温度の高い場所でのご使用は極力お避けください。

お手入れのしかた

1. 張地のお手入れ

- ・日常のお手入れは、張地部を手ではたいてほこりを取ってください。
- ※化学ぞうきんやアルコール系溶剤を使うと、変色する場合があります。
- ※市販のシミ抜きなどをご使用の場合は、その使用説明をご理解の上、使用してください。

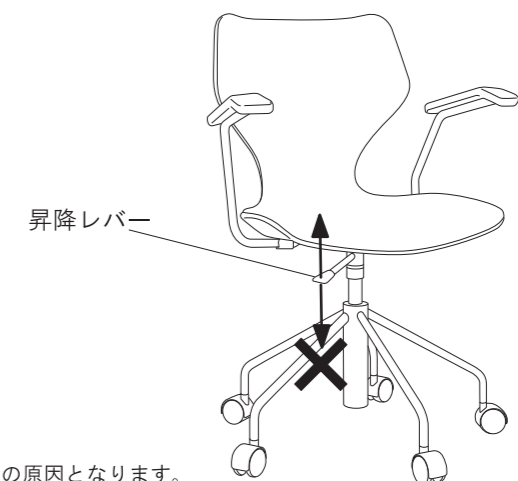
2. 脚部のお手入れ

- ・きれいな布を水にぬらし、固くしぼって拭いてください。汚れのひどい場合は、うすめた中性洗剤溶液でお拭きください。
- ※シンナー、アルコール類の使用は避けてください。変色する場合があります。

製品の使用方法

座高の調整方法

- ▲座面を高くするときは必ず座面中央に腰掛け、昇降レバーを上方へ引き座ったまま少しづつ腰を浮かすと座面が上がります。
希望の高さになったら、昇降レバーから手をはなしてください。
- ▼座面を低くする時は必ず座面中央に腰掛け、昇降レバーを上方へ引くと座面が下がります。
希望の高さになったら昇降レバーから手をはなしてください。
なお、体重が40kg以下の方では座面が下がらない場合があります。



⚠ **警告** — ・昇降レバーを下に押し下げないでください。折れて故障の原因となります。

⚠ **注意** — ・座の上下調節は必ず座った状態で行ってください。空席状態で調節されますと座面が急上昇して衝撃によりケガをする事があります。